

●●●●●●● 平成27年度地域交流セミナー ●●●●●●●

とき 平成27年11月15日(日)
13:00~15:30(受付12:30)

ところ 高田屋嘉兵衛公園 ウエルネスパーク五色(浜千鳥研修室)

内容 I部 講演 「認知症を予防し地域で暮らそう」
長倉 寿子 氏(関西総合リハビリテーション専門学校副校長)

II部 体操 「椅子ヨガ」
山口 洋子 氏(ヨガインストラクター)

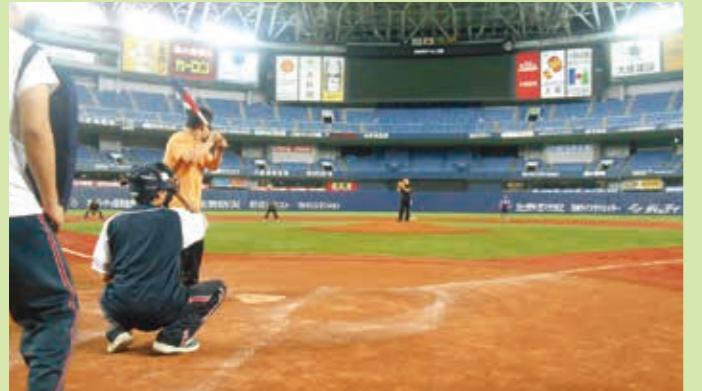


長倉 寿子氏



山口 洋子氏

サークル紹介



サークル野球

野球部の活動報告

我が野球部「サルビア・スペニッシュ」は、平成23年より活動しております。

地元中学校のグラウンド等で少しだけ練習をして年に数回の対外試合を行っています。

今年は8月20日(木)に京セラドームにて丹南精明園・丹寿荘の合同チームと試合を行いました。

チアガール募集中です!

健康サークル

職員の健康維持とシェイプアップを兼ねて平成26年から月に2回活動しています。ヨガと太極拳の動きを取り入れて楽しく身体を動かしています。

シェイプアップの効果は「?」ですが、参加者からは「身体が軽くなった」「よく眠れるようになった」と好評です。

参加者募集中です。皆さんも一緒に身体を動かしてみませんか!



編集後記

実りの秋を迎えています。
表紙の写真は利用者の方が稻刈りをしているところです。
手際良くそして勢い良く鎌で刈り取っていきます。
この写真を見て思い出します。
この時期になると祖母が「新米だ」とお茶碗にご飯をよそってくれたことを。
しかし、しばらくするといつの間にか古米に戻っていました。大事な新米でした。

H.D



※ご利用者の写真については、ご了承の上掲載しています。

2015年
21
号

つながる“きずな” 広がる“笑顔”
あなたしさのお手伝い

さるびあ

さるびあ21号によせて 次長兼総務課長 辻 敏弘

今年度の4月より五色・サルビアホールの次長兼総務課長として着任いたしました。

ご支援ご協力をいただきながら、心を込めたおもてなし、思いやりの精神で誠心誠意努めさせていただきますのでどうかよろしくお願いいたします。

さて、近年の天変地異による自然災害は、ごく身近なものとなりました。淡路地域では、県内3例目の竜巻の発生、つい最近では関東方面でのゲリラ豪雨による河川氾濫の被害があり、特別警報も日常的な言葉として認識されるようになったのではないでしょうか。

決して穏やかな気持ちではありません。安全で安心なサービス提供が、非常事態時にもしっかりと対応できる支援体制を築いていかなければと改めて感じるところです。

さて、洲本市五色健康福祉総合センターでは、地域貢献活動の展開として、10月より地元都志地区(川原会館をお借りして)に地域のつどいの場としての「都志カフェ いっぷく」を開設いたします。

地域における福祉の向上と活性化方策の一環に繋がればと願っております。

どうかお気軽に立ち寄りいただき、いっぷくの一時を是非一緒に過ごし願います。

「つながるきずなを大切に」…

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
洲本市五色健康福祉総合センター
〒656-1331 兵庫県洲本市五色町都走大日707 TEL(0799)33-0503 FAX(0799)33-0318
ホームページ:<http://www.hwc.or.jp/sumoto>

発行



平成27年度 地域交流納涼祭

当日は大変暑い日でしたが、昨年のようなお天気の心配は一切ござらず、たくさん来てくださる皆様に楽しんでいただけるよう準備しました。

本番では若鮎の会、五色中学校プラスバンド、舞女流華連の皆様の熱いパフォーマンスにうっとりとし、地域の方も利用者の皆さんも職員も楽しそうでなによりました。抽選会の特等賞では何回もくじを引き直すなど、盛り上がって終わりました。

当日ご参加いただいた方々、ボランティア等でお世話になった方々本当にありがとうございました。



地域のつどいの場「都志力フェ いつぶく」オープン



「いつまでも住み続けたい、守っていきたい、そんな街をつくり」をキャッチフレーズに、地域の皆様の暮らしを応援するために、五色・サルビアホールが、「都志力フェ いつぶく」を開店しました。

高齢の方、障害の方等たくさんの地域の方々に、ホッといつぶくできるみんなのつどいの場として、毎週水曜日午後1時から4時30分まで開いております。

お気軽にお立ち寄り下さい。

五色・サルビアホール敬老祝賀会

9月20日に敬老祝賀会を開催しました。

今年は、数え年100歳以上の方14名と、節目のお祝いを受ける方が7名あり、計21名を利用者、家族、職員、ボランティアのみなさんで盛大にお祝いしました。

珍 寿(数え年110歳)一人
百七賀(数え年107歳)一人
百六賀(数え年106歳)二人
百五賀(数え年105歳)三人
百四賀(数え年104歳)一人
百一賀(数え年101歳)二人
百 寿(数え年100歳)四人
白 寿(数え年 99歳)二人
卒 寿(数え年 90歳)三人
米 寿(数え年 88歳)二人



木村まつゑ様 洲本市最高齢のお祝い(満108歳)

9月1日に、当施設入所中の木村まつゑ様の洲本市最高齢のお祝いが五色・サルビアホールで行われました。当日は、竹内市長や洲本市市議会議長等の訪問を受け、祝辞やプレゼントをいただきました。木村さんは、プレゼントを受け取られた際、「中味は何ですか?」と興味を示されていました。

ますますお元気でお過ごしください。



高齢者虐待防止・ 身体拘束廃止委員会より

サルビアでは虐待防止に力を入れており、今年度に入って職場内研修を3回行っています。

虐待に対する意識を高め、話し合う大切さを学んでいます。今後も回数を重ね全職員が研修を受ける予定です。また9月には全職員に虐待についてのアンケートを実施しました。3月にも2回目のアンケートを予定しています。

お気づきの点がありましたら、些細なことでもお伝えください。



平成27年度 近畿老人福祉施設研究協議会 兵庫・神戸大会(神戸ポートピアホテル)



7月16日(木)から7月17日(金)にかけて、上記大会が行われ、五色・サルビアホール三原支援員が「認知症になっても“私らしく生きたい”～一人の人を見つめて～」と題して事例報告を行いました。

